

■3/5(木)第7回懇談会内グループワーク結果

資料1

4班に分かれて各配置案それぞれのメリット・留意点について意見を出し合いました。

配置案	主なご意見
A案 (北側校舎配置)	<ul style="list-style-type: none"> 既存校舎の位置と変わらないため教室の日当たりや校庭の広さが現状維持できる。 周辺環境がほぼ変わらないので、近隣への影響が少ない。 仮設校舎と仮設体育館が必要となり、コストがかかる。
B案 (南側校舎配置)	<ul style="list-style-type: none"> 仮設校舎を建てる必要がないのでコストがかからなくて良い。 学校とコミュニティふらっととの一体感が乏しい。 校庭の日照が悪い、隣地マンションからの視界が気になる。
C案 (東側校舎配置)	<ul style="list-style-type: none"> 児童館とコミュニティふらっとが隣接していることで、つながりができて良い。 普通教室への西日の影響が強いのが心配。
D案 (西側校舎配置)	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティふらっとの形が綺麗で、動線も綺麗にとられている。 都市計画道路の関係で校舎にデッドスペースが生じ、校庭も狭い。 仮設体育館の建設が不可だと、工事中の生徒の運動場所がなく計画的に厳しいのではないか。
共通意見	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティふらっとと体育館が近いと震災救援所が開きやすくてよい。 仮設校舎のコストについて、今後80年使うことを考えると、ある程度は仕方ないのではないか。 仮設校舎で過ごす子どもたちへの騒音や振動の影響が気になるため、工事期間の考慮が必要。 どの案も現時点の案だと校庭の形状に課題がある。 校庭とテニスコートが干渉すると部活動に支障が出る。 どの案も南西側都市計画道路の影響をどの程度受けるか心配。

4班中4班が、A案（北側校舎配置）が良いという意見でした。



第7回懇談会意見・要望シートでの主なご意見

校舎の配置について

- グループで話し合ってみて校舎とコミュニティふらっとの一体化が望ましいと思った。
- 今回東西南北、比較ができてわかり易く良かった。結果A案(北側配置)に行きつき納得した。
- A案(北側配置)が良いと思ったが、校舎を東側に据えるC案(東側配置)も、西日対策がしっかりされ、体育館とコミュニティふらっととの動線がしっかりすれば、案としては悪くない。
- B案(南側配置)については、震災救援所としての連携が心配。C案(東側配置)に関してもおなじく、体育館が離れていて心配。
- 校舎の広さだけでなく、形状にもご留意いただきたい。
- 校舎環境、公定面積、校庭環境、周辺環境、地域開放について検討した結果、A案(北側配置)が他の案より優れていると感じた。コスト面では他の案に比べ高いようだが、長期に使用することを想定したら容認できると思う。学校開放エリアが2階に集約されるため、セキュリティエリアが設定しやすいと思う。

学校とコミュニティふらっとの配置(セキュリティ、連携のしやすさなど)について

- コミュニティふらっとと体育館が隣接していると、防災面で良いという意見に賛成で、とても大事なことだと思った。
- 登下校する生徒の流れと、コミュニティふらっとへの出入りの流れは交わらない方が安全な気がする。ただし、災害時に救援所として利用する場合を考えた動線は必要だと思う。
- 校舎の向きに関わらず、コミュニティふらっと、体育館(プール)、調理室、保健室、防災倉庫の位置関係が災害時に機能しやすいように配置されると良い。
- コミュニティふらっとが1階に配置されているのは非常によい(現在のゆうゆう館は2階にあり、利用者はスロープを上っていかなくてはならず、高齢者にとってはきつい)。災害時の避難も容易である。

その他意見

- グループワークであったため、全体では言いにくい意見が言えて良かった。
- 時間はあっという間だったが、だらだらと話が長くならず良かった。
- タスクに割り当てられた時間が短すぎて、十分に議論が尽くせたかというところちょっと足りなかった。グループワークで作業するスペースが狭い。
- 自分の考えを言語化、視覚的に貼り出すのはとても良い。